

アセットマネジメント部門

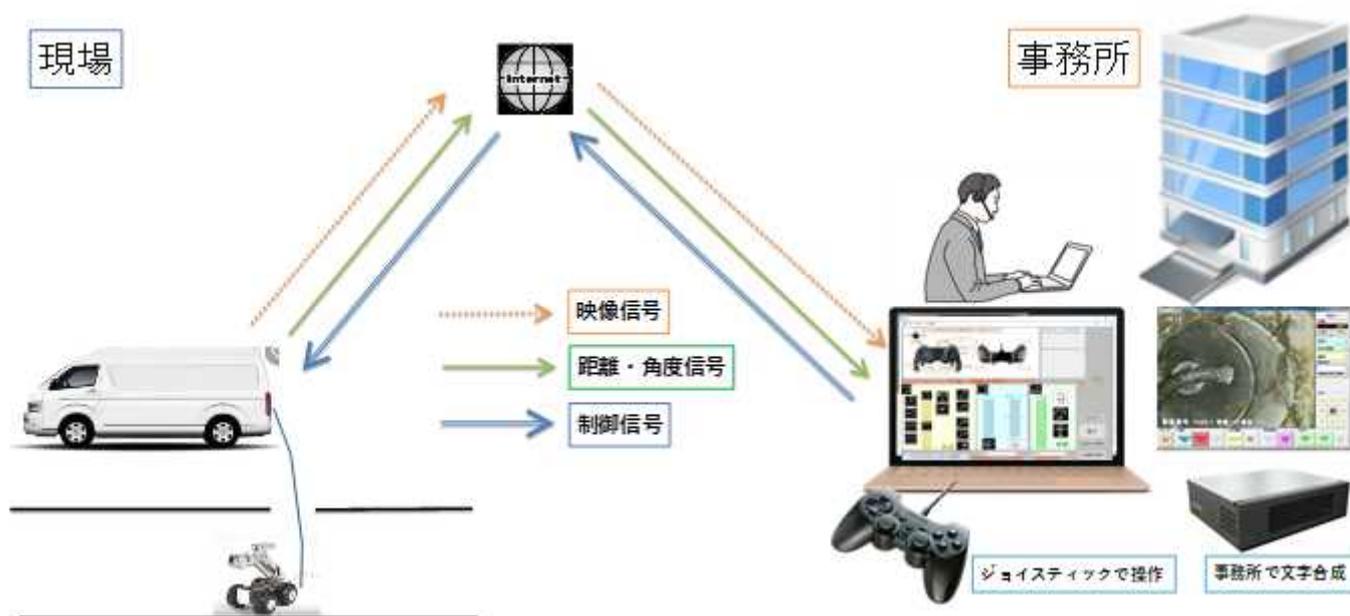
応募事例名

遠隔操作を可能にした管内カメラ検査システム【ロビオンES】

(応募団体名)株式会社カンツール

応募事例の概要

当社の管内カメラ検査システムロビオンにおいて、インターネットを利用して遠隔地からカメラシステムを操作できる新たな取組を実施しました。



この取り組みの目的は下水道業界が直面する深刻な労働力不足の解消です。遠隔調査によりオペレータが現場に出向くことなくTV調査が可能となります。さらに、年齢・性別・ハンディキャップに関係なく作業できるため業務の効率化が期待できます。働き方改革の推進、作業環境の改善が可能となり、労働力不足問題への対策にも寄与します。



営業促進課 係長
佐々木 啓至

建設分野におけるICT技術の普及に伴い遠隔操作の技術を管内カメラ調査に適用させました。映像の遅延、電波障害、現場と事務所の連携について実験を繰り返し課題を解決しました。業務効率化が目的でしたが、年齢、性別、ハンディキャップを問わない人材活用が可能で労働力不足解消へ寄与することも出来ました。